

岩手県医療等ビッグデータを用いた 透析患者の現況調査について

岩手医科大学看護学部共通基盤看護学講座および岩手医科大学教養教育センター情報科学科
医用工学分野では、岩手県医療等ビッグデータを用いた透析患者の現況調査を行っています。

【研究課題名】

岩手県医療等ビッグデータを用いた透析患者の現況調査

【対象となる方】

2018年5月1日から2020年4月30日までに岩手県在住の国民健康保険および全国健康保険協会（協会けんぽ）、後期高齢者医療制度に加入する被保険者で、透析治療を受けている方が対象です。

【研究期間】

予定研究期間：研究実施許可日～2025年12月31日

【研究の背景】

透析患者の現況については日本透析医学会が透析実施施設の協力を得て統計資料をまとめており、また岩手県腎臓病の会が実態調査報告書を数年に1回作成し、公表しています。しかし、それらの資料からだけでは、岩手県における高齢透析患者の施設入所割合や、看護介護支援の現況は解らず、また、小児期より長期にわたって透析を継続している患者家族への支援の実態は見えて来ません。

【研究の目的】

この研究では、岩手県医療等ビッグデータを用いて、高齢透析患者の施設入所割合や、看護介護支援の現況、小児期より長期にわたって透析を継続している患者家族への支援の現況を明らかにし、地域における透析患者への支援のありかたを検討する資料を作成することを目的とします。

【研究の方法】

岩手県が保有する情報を用いて、透析治療の現状、透析治療と訪問看護および透析患者の施設への入所などの関連を探索的に検討します。

【個人情報の保護等について】

この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」を守り、岩手医科大学倫理委員会の審査・承認を経て、研究機関の長の実施許可を得たうえで実施されます。

この研究では、岩手県より下記の収集項目について、電子化されたレセプトデータの提供を受けます。提供されるデータは、お名前、住所などの個人が直ちに特定できる情報を削除し、個人とは無関係の番号を付して匿名化されます。それは大容量記憶媒体で岩手県庁担当窓口にて直接譲受され、岩手医科大学教養教育センター情報科学科医用工学分野で厳重に保管・管理されます。

（収集項目）

診療行為コード、被保険者ハッシュ値、性別、居住市町村名、年齢、レセ管理コード、医療機関コード、傷病名コード、主傷病、医科・DPCレセプトとハッシュ値が一致する介護レセプトのうち被保険者ハッシュ値、性別、年齢、要介護度、サービス提供年月（対象年月）、事業所番号、サービス種類コード、サービス項目コード

【外部への資料・情報の提供について】

岩手県より提供されたデータを外部の第三者へ提供することはありません。

【データの管理】

岩手医科大学教養教育センター情報科学科医用工学分野の施錠可能な部屋にあるパスワード保護されたコンピューター内で、研究期間終了後5年間または結果公表後3年間のいずれか遅い日まで厳重に保存されます。

【研究結果の公表】

研究成果は、個人が特定されない形式で学会、および学術論文で発表を行う予定です。

【研究費および利益相反】

この研究に必要な費用は講座研究費で賄います。本研究に関わる研究者は、利害関係が想定される企業等から個人的及び大学組織的な利益は得ておらず、開示すべき利益相反はありません。

【お問い合わせ先】

この研究に関するご意見・ご質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。なお、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

・岩手医科大学 看護学部共通基盤看護学講座 菖蒲澤幸子

〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町医大通一丁目1番1号

電話 019-651-5110 (内線 5400) E-mail アドレス sashobu@iwate-med.ac.jp

- ・岩手医科大学 教養教育センター 情報科学科 医用工学分野 小野 保

〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町医大通一丁目1-1

電話 019-651-5110 (内線 5077) E-mail アドレス tamotsu@iwate-med.ac.jp